

## 【 大和高田市研修会 】

令和元年 6 月 21 日（金） 13:30～15:15

研修テーマ：『暮らし』のリアルから学ぶ VER.知的障害のある方

知的障害のある方の声を聴きながら本人中心の支援とはどういったものかを  
特定火非営利法人 アクティブセンターうだ理事長 廣瀬 明氏と当事者 2 名  
で会話方式で自己決定や地域で住むことの課題などについて語っていただく。

講師謝金：廣瀬氏・・・10,000 円

当事者・・・5,000×2 名 計 20,000 円

## 【 令和元年度 3 回大和高田市部会 】

令和元年 6 月 21 日（金）

□高田市部会研修会振り返り

- ・前回と比べ 3 倍の 47 名の参加者があった。

（人数が多く、当事者の方はかなり緊張されていた。）

- ・グループワークや前後、隣の人と話をする機会を持つべきであった。

- ・色々な事業所に来てもらってよかった。

- ・今回の研修で得ていただいたと思われる点

知的障害の方は言う度に内容が変わってしまう。

体験をして初めて選択する事が出来る。

言葉で伝える事が大事であるが、それだけではない。言葉に表せる事が出来ない事もある事を考える。

関われる人が増える程、多面的な情報・考え方が増える。

□次回の研修について

『当事者から学ぶ』のテーマで富田氏に研修の講師をお願いする。

□高田市内の事業所見学について

7 月 25 日（木）に実施予定

見学先予定：グローアップ、大和健康クラブ、高田園

13:30 市役所集合 ⇒ 13:45 大和健康クラブ ⇒14:45 高田園 ⇒ 16:15 グローアップ

高田園の見学が早く終わった時は市役所に戻り時間調整を行う。

手土産（¥1,500 程度×3）は『なつつ』が準備

□その他

- ・ 3 市 1 町自立支援協議会 全体会：令和 2 年 1 月 29 日

- ・相談員意見交換会：令和元年 8 月 1 日（木）10:00～  
特定相談所を呼ばず、委託事業所で行う方が方向性をつかみやすい。
- ・特定商談支援事業所との連絡会について  
11 月以降に連絡会を設定  
どのようなテーマで行う事で集まっていたか、各自次回の部会までに考える。

□次回以降開催予定：

令和元年 7 月 25 日（木）施設見学 13:30～

令和元年 8 月 9 日（金）14:30～ 事例検討

## 【 第 4 回大和高田市部会 】

令和元年 7 月 25 日（木）

□高田市内事業所見学会

・放課後等デイサービス『大和健康クラブ』

運動を通じて表現やコミュニケーション能力を高め、親子の関わりのきっかけ作りにもなるよう支援されている。

1 日の定員は 10 名。（登録者 60 名）

1 回の利用時間は 1 時間ほど

（1 日 4 グループに分けているため利用者がいない回もある）

・放課後等デイサービス『株式会社グローアップさくらファーム』

毎日何かのプログラムを用意され、経験を通じて子どもの可能性を引き出すことを理念として活動されている。3 箇所の事業所で 90 名利用されている。

年に 2 回程、保護者が集まる機会を作られている。

毎月 1 回小旅行を計画されている。

・就労継続支援 B 型事業『高田園』

園外就労：3 名

レストラン 5 名：『おひさまランチ』接客、調理補助

パン(1 日 400～500 個製造)・製菓 10 名：移動販売、納品、レストランのパン製造含む  
畿央大学とのコラボで菓子を作っている。

20～30 才の利用者が多い。

事業所への手土産・・・焼き菓子 1,500×3 計 4,500 円

□次回以降開催予定：

令和元年 8 月 9 日（金）14:30～ 事例検討を予定

## 【 第5回大和高田市部会 】

令和元年8月9日（金）

□事例検討

2例について検討

□第2回の研修会について

実施予定日：11月21日（木）、26日（火）午後

8月23日の障害支援区分の審査会の際に高田市より富田氏に事前打ち合わせの日程について確認。

研修テーマ：『暮らし』のリアルから学ぶシリーズで富田氏から生活のし辛さや経験を通じて得た色々なことについてお話をいただく。

□高田市内の事業所見学について

12月10日前後に実施

GH『あゆみ』 ⇒ 就A『クラウンプラス』 ⇒ 就A『グッドジョブセンター』  
『グッドジョブセンター』については有料の見学コースあり。

□次回以降開催予定：

令和元年8月27日（金）14:30～